

母は強し

2011/5/15
母の日礼拝



マタイ福音書15章21～18節

イエスはそこをたち、ティルスとシドンの地方に行かれた。すると、この地に生まれたカナンの女が出て来て、「主よ、ダビデの子よ、わたしを憐れんでください。娘が悪霊にひどく苦しめられています」と叫んだ。しかし、イエスは何もお答えにならなかった。そこで、弟子たちが近寄って来て願った。「この女を追いついてください。叫びながらついて来ますので。」イエスは、「わたしは、イスラエルの家の失われた羊のところにしか遣わされていない」とお答えになった。



マタイ福音書15章21～18節

しかし、女は来て、イエスの前にひれ伏し、「主よ、どうかお助けください」と言った。イエスが、「子供たちのパンを取って小犬にやってはいけない」とお答えになると、女は言った。「主よ、ごもつともです。しかし、小犬も主人の食卓から落ちるパン屑はいただくのです。」そこで、イエスはお答えになった。「婦人よ、あなたの信仰は立派だ。あなたの願いどおりになるように。」そのとき、娘の病気はいやされた。



突然現れた一人の母親

- ❁ イエス様一行は、ガリラヤ地方から北西に約70km離れた地中海沿いの町に行かれた
- ❁ この地方でもイエス様の評判は広まっていた
- ❁ 一人の母親が突然現れ、娘を助けてと願った
 - ❁ 「主よ、ダビデの子よ、わたしを憐れんでください。娘が悪霊にひどく苦しめられています」
- ❁ イエス様は何もお答えにならず、無視された
- ❁ 彼女は叫びながらついてきた！



あきらめない母親

🌸 しつこくついてくる母親を突き放された

➡ 「わたしは、イスラエルの家の失われた羊のところにしか遣わされていない」

➡ 彼女は「カナンの女」、つまり異邦人だった

➡ 異邦人を相手にしないのなら、なぜティルスに来たのか？

🌸 彼女はあきらめず、イエス様の前に体を投げ出して(ひれ伏して)助けを求めた

➡ 「主よ、どうかお助けください」



イエス様が賞賛された信仰

❁ イエス様は屈辱的な言葉で試された

➡ 「子供たちのパンを取って小犬にやってはいけない」

❁ 母親はこの言葉を受け入れつつも、機転を利かせて切り返した

➡ 「主よ、ごもつともです。しかし、小犬も主人の食卓から落ちるパン屑はいただくのです。」

❁ イエス様は彼女の信仰をほめ、娘を癒された

➡ 「婦人よ、あなたの信仰は立派だ。」



イエス様の目的は？

- ❀ この母親の信仰(本気度?)を見極める
- ❀ そのために繰り返し彼女を試された
 - ➡ 無視
 - ➡ 差別的な言葉
 - ➡ 侮辱的な言葉
- ❀ 母親であれば、我が子のためにどんな努力も惜しまず、犠牲も喜んで払う
- ❀ イエス様は、すべての弟子に、彼女のような信仰を持って欲しいと願っておられる



ルカ福音書11章9～10節

求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。だれでも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。

